

きた  
くぎかいだより

No. 291  
発行/北区議会  
〒114-8508  
東京都北区王子本町1丁目15番22号  
TEL 03(3908)9948



「岩淵水門の夜明け」

### 令和4年第3回臨時会（12月26日）

令和4年度東京都北区一般会計補正予算  
（第6号）を可決し、同日閉会しました

### 令和5年第1回定例会

○令和5年度予算を可決しました

議員提出議案

○東京都北区議会個人情報の保護に関する  
条例を可決しました

#### 今回の写真は

第11回観光写真コンテストーとりにきたー  
観光部門「区長賞」

北区では、写真を通して北区の魅力を再発見し、広く伝えていくため、コンテストを実施しています。

他の入選写真は「北区観光HP」に掲載していますので、ご覧ください。

◎北区観光ホームページ

<http://www.kanko.city.kita.tokyo.jp/>

令和4年第3回臨時会は、令和4年12月26日に招集され、区長から提出された議案1件を議決しました。

令和5年第1回定例会は、2月22日に招集され、29日間の会期で3月22日に閉会しました。

2月22日、24日の2日間にわたり、8名の議員が財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・個人質問を行いました。

今回、区長から提出された議案32件、議員から提出された議案2件、陳情5件を議決しました。

#### 291号 目次

代表質問	2・3
個人質問	4
令和5年度予算に対する態度	5
議決した議案	6
結果の出た請願・陳情	7
議員提出により条例を制定	7
議会の動き	8
次回定例会案内	8

北区議会では、マスクの着用や会議中の換気、本会議場及び委員会室等へのアクリル板の設置など、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。また、密を避けるために、本会議や委員会等の傍聴者の制限を行うとともに、議員が控室で会議音声を聴取している場合があります。

## 各会派の代表質問



### 北区がとりくむべき施策の提案

これからの北区の未来を展望して

公明党議員団

宮島 修



- 問** 議会のDX推進により、業務の効率化や民意の効率的聴取は可能となるが、経費も高騰する為、議会改革として議員定数2名削減の検討を議長に要請したい。また、区には議会DX推進の為、技術的指導等の支援を求める。
- 答** ペーパーレス化や通信環境の整備等、議会側との共通の課題に対し緊密な連携を図ると共に、取得した専門的技術等は共有していく。
- 問** 複数窓口での手続きの手間を削減し、サービス向上と職員の事務負担を軽減する為、転入における「書かないワンストップ窓口」導入と共に、その他の届出業務にも拡大すべき。
- 答** 今後は来庁を要さないサービス拡充や窓口の機能集約が必要と考える。来年度改定予定の北区情報化基本計画の中で検討していく。
- 問** 身寄りがない独居高齢者等の方の葬儀・納骨・\*リビングウィルの課題について事前に解決を図る為、土業と官民連携で\*エンディングプラン・サポート事業を実施できないか。
- 答** 事業実施にあたり事業者の確保、土業等との連携も含め課題もあると考えており、他自治体の同様の取組を参考に課題整理を進める。
- 問** 補聴器購入助成については、他区での取組を拡大させ、対象を住民税非課税世帯に限定

- せず、平均購入額の半額程度の助成とし、購入後の支援体制も必要と考えるが見解は。
- 答** 先行区の制度内容等を参考に検討している。今後は給付状況管理の為のシステム改修や購入後のサポートも含め医師会と調整していく。
- 問** 物価高で給食食材費の値上がり等に苦しむ子育て世帯の負担軽減として、区・私立幼稚園の給食費無償化を行えないか。
- 答** 低所得世帯等の児童に対し給食費を補助しているが、今後、過度な保護者負担とならないよう物価や国等の支援策に注視しながら、必要な負担軽減策を検討していく。
- 問** 妊娠出産から子育てまでの切れ目ない相談体制拡充の為、妊婦や未就園児の相談もできる「\*マイ保育園」制度を導入できないか。
- 答** 児童館等の子育て支援や保育園で地域活動事業を実施してきた。制度導入については先行自治体を調査し事業拡充に向け検討する。
- 問** 未就園児を持つ家庭の育児負担軽減と子育て支援の為、定員割れ保育所での低頻度・短時間の定期保育サービス事業の実施を求める。
- 答** 指定管理園等では保護者の冠婚葬祭等による一時保育を実施しており事業の周知等に努める。提案については実施可能性を検討する。

- 問** 外見の変化を伴うがん患者が前向きな療養生活を送れるよう、複数回利用可能な医療用補正具等購入費の一部助成が実施できないか。
- 答** 助成制度について、都から次年度予算の補助事業に追加予定と聞いている為、早期に実現できるよう検討を進める。助成額や回数等は他自治体の事例等を勘案し具体化していく。
- 問** 建替えが検討されている旧十条台小学校の崖地対策の見解は。がけ地近接等危険住宅移転事業による補助金では移転費用が足りず土地の買い手もつかない為、区が国等と協力して民地を買い取り集団移転を主導できないか。
- 答** 新校舎整備に伴う崖地対策については、地質調査等の結果を踏まえ、隣接敷地の所有者の意向も把握しながら、具体的な施工方法を検討する。民地の買い取りは防災広場等の公共施設整備を目的とした取得が考えられるが、道路整備の必要や移転先の確保等課題がある。区は引続き国等との連携、整備手法の調査研究、地域への周知活動等に努める。
- 問** 現在、助成対象外となっている町会・自治会会館の小規模改修等も助成できないか。
- 答** 効果的な支援方法を他自治体の取組等を参考に地域の声を聞きながら調査研究していく。



岸町2丁目旧十条台小学校の崖側周辺



### 令和5年度の予算編成について

子育て施策推進について

自由民主党議員団

大沢 たかし



- 問** 令和5年度の北区政執行の基本方針についての所信と当初予算の大綱では、未来を見据えた次代につなげる取組として、脱炭素社会への取組、行政のデジタル化・DX、多様性社会の推進等とある。未来を見据えた次代につなげる取組への考えと取組む課題への見解は。
- 答** 北区の次代を担う子ども達や子育て世帯に対する支援等のほか、本格化する駅周辺のまちづくり、地域共生社会の実現、防災・減災対策、学校改築や新庁舎建設をはじめとする公共施設の更新需要等、区が取組むべき多くの課題がある。令和5年度は新たな基本計画の策定を予定しており、これらの課題解決のための施策の方向や具体的な事業を検討する。
- 問** 令和5年度予算は一般会計予算前年度比22%増と過去最大を更新する規模であるが、財政健全化のための事務事業の再構築や歳出削減の必要性、その取組の方向性への見解は。
- 答** 令和5年度は経営改革プランの改定にも取組み財源の確保や事務事業の見直しに努める。
- 問** 子育てするなら北区が一番を標榜している区の当初予算には多くの子育て施策、事業が計上されているが、幼稚園保護者の負担軽減のための幼稚園の給食費に対する見解は。

- 答** 私立幼稚園では運営方針により弁当を取り入れている園もあり、区立幼稚園も弁当持参を原則としている。今後、不公平感のない補助の在り方、必要な負担軽減策を検討する。
- 問** 今後急速に好転することは難しいであろう出生率や出生数を考えると、子育て支援はこれまで以上に力を入れて充実させる必要があり、事業の推進には国の責任での実施を求めることも検討すべき。区では国や都に対しどのような働きかけを行っていくのか。
- 答** これまでも全国一律での実施が望ましい施策や広域的に実施すべき子育て事業等、国や都との役割分担を十分に見定め要望を行ってきた。今後も子育て施策の推進にあたっては国や都に対して特別区長会を通じ要望を行い、区議会の協力も得ながら制度の改善や財政措置の充実・強化を粘り強く求めていく。
- 問** 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へ移行することが政府により決定された。医療機関に対し、この3年間とは異なる新たな対応が必要と考えるが、現時点で把握している課題とその対応策について、見解は。
- 答** 対策の変更には医療費の自己負担の発生、保健・医療提供体制の確保等、様々な課題が

- 伴う。国や都は激変緩和の適切な経過措置を講じながら段階的に移行する等としており、こうした段階的な移行に向けた取組を踏まえ、医師会等関係機関と協議を進め、区民の安全安心な保健・医療提供体制の確保に努める。
- 問** 政府は3月13日から屋内外を問わずマスク着用については個人の判断にゆだねる方針を決定し、学校では4月1日から着用を求めないとのことである。区ではどのような方針に基づき区政運営を進めるのか。
- 答** 国や都の方針を基本としつつ、パーテーションの取り扱い等も含め、庁内の意見を集約している。3月13日の着用見直しに向け、危機管理対策本部において方針を決定する。
- 問** 令和5年度予算では物価高騰対策での中小企業者支援等が計上されているが、新型コロナウイルス感染症対策と地域経済回復のため、今後どのような施策、事業を重点的に実施するのか。
- 答** 感染症対策を徹底しながらも社会経済活動を止めることなく地域経済の回復のための施策を展開することが重要であると認識している。区民の安全・安心、命と健康を守り抜くことはもとより、地域経済の回復、更には活性化に向けて取組を進めていく。



これまで以上の充実が求められる子育て支援

## 各会派の代表質問



## 大軍拡ストップの声を北区から

## 物価高騰対策に区独自の給付金を

日本共産党北区議員団

宇都宮 章



**問** 国が推し進めようとする反撃能力の保有等は、区が掲げる※平和都市宣言の理念と真向から矛盾すると考える。区は大軍拡路線に反対の意思を表明すべきと考えるが、見解は。

**答** 防衛政策は国の専管事項であり、国への意見表明は考えていない。区は、引続き平和都市宣言の理念を平和祈念週間事業等の取組を通じ、区民へ伝えていく。

**問** 区が積み増し続けた基金は、物価高騰に苦しむ区民の暮らし・営業の応援に活用すべきである。財政調整基金の一部を活用し、物価高騰対策給付金を支給するよう求める。

**答** 今後、新庁舎建設をはじめ、新たな行政課題への対応等将来を見据えた財政運営が必要不可欠であり、現時点では区独自の物価高騰対策給付金を支給することは考えていない。

**問** 国保料の値上げを抑えることと、一人当たり5万円を超える均等割保険料の就学前半額補助を18歳まで拡充することを求める。

**答** 特別区長会として保険料の上昇を抑制するための方策を講じる一方で、保険料負担軽減策の拡充を図るよう、国や都に求めている。

**問** 認知症予防にも寄与する耳のきこえの支援は「長生きするなら北区が一番」を掲げる区

において、いの一に実施すべき事業であり、新年度からの補聴器購入助成の実施を求める。

**答** 先行区における制度内容や利用状況等を参考に対象者や補助金額等を検討しており、今後は、医師会との協議・調整も進めていく。

**問** コロナ禍では、現行の国の保育士配置基準では現場の実態と乖離が大きくなっている。区は、保育士配置基準の大幅改善と、思い切った処遇改善を国に求めるべきだが、見解は。

**答** 国の保育士の配置基準を見直すとともに、処遇を改善することは必要と考えており、引続き全国市長会を通じて国へ要望していく。

**問** 高齢者あんしんセンターの体制を、コロナ後も視野に入れて補強、強化するよう求める。

**答** 他区の地域包括支援センターが担う事業等を参考にしながら、必要な体制確保に努める。

**問** 新型コロナウイルスの5類への変更後も、区は、引続き警戒が必要であることや、検査・ワクチン等の有効性について、科学的で正確な情報を発信するよう求める。

**答** 類型変更後も、引続き科学的かつ正確な情報を発信するよう努めていく。

**問** 十条駅周辺の広域的なにぎわいを実現するため、区が旗振り役となり、再開発組合や商

店街振興組合を含めた協議体を早急に立ち上げることが必要と考えるが、区の見解は。

**答** 商店街や再開発組合を中心に、十条地区のにぎわい形成に向けた準備組織を令和5年2月末には結成し、今後は町会・自治会等をはじめ、十条地区にゆかりのある多様な団体の参画を促して、更なる取組を進めていく。

**問** 赤羽一丁目市街地再開発事業における第二地区、第三地区の再開発準備組合に対し、計画が決まる前に、商店街や学校関係者等に向けた住民説明会を早期に開催するよう求めよ。

**答** 今後、計画案の検討が進んだ際には、第一地区の準備組合が自主的な住民説明会を開催した実績を踏まえ、同様の取組を両準備組合に求めていく。

**問** 赤羽台東小学校跡地とUR都市機構の敷地の一体活用では、区と事業者によるCGシミュレーション等を駆使した体験型の住民説明会を開催し区民が意見交換できる場を求める。

**答** 区は、開発計画全般について、丁寧で分かりやすい説明を事業者に求めるとともに、UR都市機構及び事業者とも連携協力し、広く地域の理解を得ながら計画の実現に向けた取組が進められるよう努める。



十条銀座商店街



## 教員増と少人数学級の早期推進を

## 戦争を知る区長の平和への思いは

立憲クラブ

佐藤 ありつね



**問** 区立小・中学校の給食費の完全無償化について、子育て支援策として恒久化することを求める。また、安定した子育て支援を進める為に、子ども未来基金の創設を改めて提案する。

**答** 令和5年4月より当分の間、完全無償化する。給食費のあり方等は、国や都に意見・要望を行う。また、基金の創設は考えていないが、引続き財源確保と子育て支援策の充実を図る。

**問** 都区財調協議において、区立児童相談所開設に伴う財源の配分割合が都区間で意見の隔たりが大きく協議中断と聞いており都の対応に憤る。解決に向け区長の認識と決意・対応は。

**答** 関連事務は法的に都から設置区に移管されており、設置区の所要額に見合った財源確保の為、引続き、特別区長会が一丸となり、配分割合の変更実現に向け全力で対応する。

**問** 避難行動要支援者を対象にした個別避難計画の進捗状況を問う。また、震災業務等に携わる職員が受ける※惨事ストレスを緩和する為、事前に研修を実施する等、対応に取り組む必要があると考えるが、区の姿勢を問う。

**答** 令和5年度より専門職や関係団体の協力のもと計画作成を進める。職員が受ける心理的影響の負担軽減には事前研修が有効と考える。

まずは、東京消防庁等の事例を把握していく。

**問** 子ども条例の名称を子ども権利条例とすることで権利の主体が子どもという意識付けも生まれると考えるが、見解は。また条例制定過程を幅広い区民参加で検討することを求める。

**答** 条例の名称を含め表現等は子どもに分かりやすく区にふさわしい条例となるよう検討する。制定の過程では、意見聴取等を行っており、引続き様々な機会を捉え、取組を進めていく。

**問** 令和8年度末に開設予定の児童相談所の設置準備状況を問う。また、虐待防止、一時保護への取組として、都が設置している親子で過ごす宿泊部屋を区でも用意すべき。

**答** 基本・実施設計に着手し、児童相談所等複合施設の運営指針の検討を開始した。親子で過ごす部屋は基本設計でも配置を検討している。

**問** 不登校対策として、不登校特例校の設置やオンライン学習などの柔軟なカリキュラムを区の施策として求めたが、検討状況を問う。

**答** 提案の取組は効果も期待されるが、課題もあると考える。(仮称)不登校対策検討会において、今後の対策の一つとして研究、検討する。

**問** 35人学級の全学年実施に続き、30人学級の早期実現を国に求めよ。また、小学校の専科

教員の拡大等、教員配置の改善を求める。

**答** 普通教室確保の課題もある為、国や都の動向を注視する。教員配置については、引続き学級経営支援員等の配置を進めていく。

**問** ※スクールソーシャルワーカー等の教員以外の多様な職種の人材を配置した学校運営とする為、正規雇用化して処遇改善を進めながら定着を図るべきと考えるが、区の見解は。

**答** 人材の配置拡充とそれに伴う財政支援を全国市長会を通じ国に要望し、他自治体の取組等も研究する。

**問** ※インクルーシブ教育の理念から、障害者と共に学ぶことの教育的効果が評価されるが、障害特性に合わせた教育を受ける権利と教育を保証する公的な義務について、区の見解は。

**答** 策定中の第四次北区特別支援教育推進計画に掲げる三つの柱に基づく施策に取組み、障害特性に合わせた教育の推進に努める。

**問** 空襲の体験と戦争に対する区長の思いを、戦争体験者であり、北区平和都市宣言を発する首長として後世の若者に伝えて頂きたい。

**答** 戦争体験からの平和の想いも込め、平和祈念週間事業等の取組を通じて、若者や区民に戦争は絶対いけないとの思いを伝えていく。



小学校での授業の様子

## 個人質問



### 働く人を大切にする北区政を 地域経済の好循環をつくろう

無会派（新社会党所属）  
福田 光一



**問** 地域経済の好循環には、区民負担を減らすことが不可欠である。消費税の廃止又は廃止を前提とした段階的な減税を国に求めよ。

**答** 軽減税率の導入等、低所得者にも配慮がされていることから、消費税の廃止や段階的な減税等を、国に求めることは考えていない。

**問** 会計年度任用職員について、フルタイムで働けるよう雇用状況の見直しや、一昨年下げられた期末手当相当分と今回上がらなかった賞与相当分を合わせた一時金の支給を求める。

**答** 職務内容等に応じて任用しておりフルタイムとすることは考えていない。また、勤勉手当の支給は、法改正及び特別区人事委員会勧告が行われた場合に、特別区長会で検討する。

**問** 区民の経済的負担を減らすことは地域経済の好循環を作ることに繋がる。区の施設利用料金のうち、特に自転車駐車場の当日利用及び定期利用料金の値下げを求める。

**答** 使用料は近隣区との均衡や自転車駐車場の整備状況等を踏まえ設定している。値下げは負担の公平性等の観点から考えていない。

**問** 都営住宅を大幅に増やすこと及び都営住宅の収入要件の緩和を都に求めよ。

**答** 収入要件は公営住宅法に基づく為、緩和は難しく引続き都営住宅事業の動向を注視する。



### 区民参画のまちづくりを！！ 赤羽駅東口地区の再開発

無会派（無所属）  
こまざき 美紀



**問** まちの再開発について、検討の早期から広く地域住民の想いや意見を聴き、対話する仕組みを取り入れることを求める。

**答** 準備組合に早期の情報提供を求めると共に、対話型の広聴の場の開催も要望として伝える。

**問** 区民団体の調査結果によると、赤羽駅東口地区の再開発は、まだまだ地域住民に知られていない。SNSや北区ニュースの活用等による積極的な情報提供と理解促進を求める。

**答** 組合施行事業という性質に配慮しつつ情報提供に努めてきた。多様な広報媒体の活用を含め、今後も情報提供を積極的に進めていく。

**問** 赤羽らしいまち、人情ある雰囲気を残したまちづくり推進の為、\*デベロッパー任せにせず区がビジョンを示すまちづくりとすべき。

**答** 赤羽の地域性を生かしたまちづくりを確実に誘導できるよう、積極的に各地区と連携して、望ましいまちづくりの実現に努める。

**問** 赤羽小の改築は地域住民に様々な可能性を提示し、子どもたちのより良い教育環境を担保することを大切にしながら検討すべき。

**答** 新たに着手する東口周辺地区まちづくり基本計画策定では外部有識者や関係団体からなる検討会を設置し、まちづくり協議会をはじめ地域住民の意見も伺いながら取りまとめる。



### 子ども条例の制定にあたって 公衆喫煙所のさらなる整備を

無会派（都民ファーストの会所属）  
山中 りえ子



**問** (仮称)北区子ども条例は、子どもの視点による分かりやすい文章とし、子どもに伝わりやすくイラストでも表現してほしい。

**答** 子どもたちからの意見聴取や北区子ども・子育て会議での様々な意見を参考に子どもに分かりやすい条例となるよう検討していく。

**問** 条例制定の際には、子どもが必要な情報入手する手段や意見表明できる場としても、子ども用ウェブサイトの策定を求める。

**答** 子ども対象のウェブサイト作成は有用だが特別な工夫等が必要なため、事例等を研究して子どもが意見表明しやすいよう配慮をする。

**問** 赤羽小学校が赤羽公園に移転するというわさは本当なのか。

**答** 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会の活

動の一環として小学校や公園等の更新の検討も行っており、それらと混同・誤解されたとと思われる。今後、区の考え方を取りまとめる。

**問** たばこを吸う人も吸わない人も気持ちよく共生できる北区になるよう、公衆喫煙所の増設を求める。

**答** 他自治体の取組事例等を踏まえ、公衆喫煙所設置費等助成制度の更なる充実を図ると共に、指定喫煙場所の環境改善や巡回指導の強化等、快適な生活環境実現を目指す。



### 教育日本一の北区へ 諸課題の解決。新たな北区へ

無会派（日本維新の会所属）  
吉田 けいすけ



**問** 家庭の経済状況によらず、学ぶ場所、やりたいことを選択する自由を子どもたちに保障するため教育パウチャー制度の導入を求める。

**答** 既存の学習支援事業を利用者ニーズに合わせて拡大しながら継続して実施したい。制度には課題があり、引続き多様な方策を検討する。

**問** 保護者の経済力格差による教育格差をどう捉え、その是正についての区の見解と実施施策について問う。

**答** 経済的困難を抱える家庭は学習塾などの学習機会が少ない傾向があると認識している。学習支援教室の運営支援やみらいきた等を実施しており、今後も必要な支援策を検討する。

**問** より質の高い学校教育に向けて\*GIGAスクール構想の機器を活用した今後の\*キャリア教育の可能性について、区の見解を問う。

**答** オンラインによる職業講話の実施事例があり、実際に訪問できない場所の見学や来校できない方からの講話に活用可能と考えている。

**問** 区の公益施設「ジェイトエル」及び駅前再開発により建設中の商業施設と、十条駅周辺の商店街との共存について区の見解を問う。

**答** 地域が一体となって共存共栄できるよう、まずは十条地区のにぎわい形成に向けた準備組織を結成して更なる取組を進める。

## 代表質問・個人質問の用語解説

### ▶ 2 ページ

#### ※リビングウィル

人生の最期の迎え方についての考えを判断能力が十分にあるうちに書き記しておくこと。

#### ※エンディングプラン・サポート事業

終活支援の一環として次のような支援を行うこと。葬儀・納骨について低額で生前契約を受ける協力葬儀社の情報を提供、死亡届出人の確保について提案する。協力葬儀社と支援プランを立て、これを保管し、リビングウィルも希望により任意様式の書面を保管する。支援プランに基づき安否確認の訪問を行い、本人の入院・入所・死亡などの局面ごとに、あらかじめ指定された関係機関・協力事業者・知人等に速やかに連絡し、連携して終活課題の円滑な解決に向けた支援をする。

#### ※マイ保育園

妊婦や母親等が身近な保育園をマイ保育園として登録することで、出産前から子どもが3歳程度になるまで、保育士等から継続的に支援（育児見学や育児相談、一時保育サービス等）を受けることができる。

### ▶ 3 ページ

#### ※平和都市宣言

以下、平和都市宣言の全文

真の平和と安全を実現することは、私たちの願いであるとともに、人類共通の悲願であります。私たちは、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念に基づき、平和で自由な共同社会の実現に向けて努力しています。人間のぬくもりを感じるふるさと、美しい自然をこれから生れ育つ子ども達に伝えることは、私たちに課せられた大きな責務であります。私たちは、わが国が非核三原則を堅持することを求めるとともに、心から世界の恒久平和と永遠の繁栄を願いつつ、ここに北区が平和都市であることを宣言します。

昭和61年3月15日 東京都北区

#### ※惨事ストレス

戦争や震災等の大規模な災害、極めて凄惨な災害、交通事故、犯罪等のさまざまな要因により、精神的に大きなダメージを受けた際に起こるストレス反応。

#### ※スクールソーシャルワーカー

いじめ、不登校、暴力、児童虐待等、子どもや家庭に関する様々な問題等について、保護者や教員と協力しながら解決を図る専門職。

#### ※インクルーシブ教育

障害のある子どもたちを通常学級に在籍させ、障害のない子どもたちと同様に教育・指導するもの。

### ▶ 4 ページ

#### ※デベロッパー

「developer、開発者」の意味。土地や街を開発することを主業としている不動産会社のことを指す。

#### ※GIGAスクール構想

全国の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する文部科学省の取組。「Global and Innovation Gateway for All (全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉)」を意味する。

#### ※キャリア教育

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

## 令和5年度予算を可決しました

令和5年第1回定例会において、令和5年度予算を審査する特別委員会を設置しました。5日間にわたり審査を行い、最終日に各会派等が予算に対する態度を表明しました。ここでは、その要旨をお伝えします。

## 公明党議員団



### 一般会計予算及び3特別会計予算にいずれも賛成

区では、雇用・所得環境等の改善により、特別区税など一般財源の伸びを見込んでいる。一方、地域のきずなづくり、子育てファミリー層・若年層の定住化という2つの最重要課題、更に3つの優先課題への対応の他、新庁舎整備、駅周辺まちづくりや学校改築等、様々な行政需要への着実な対応が求められている。区は物価高への対応の他、区民福祉等の向上の為、新規事業の構築やレベルアップを図るとともに、基金の柔軟な運用等、必要な財源確保にも努めていると認める。

新年度予算は、限られた資源を各分野に効果的かつ効率的に配分し、未来を見据えた次代につなげる為の積極的予算として編成されたものとする。特に我が会派が求めてきた、区立小・中学校給食費無償化、妊娠期からの子育て支援拡充、高校生等の医療費無償化、带状疱疹ワクチン予防接種費用の半額相当助成、大規模水害への対策強化、区有施設のキャッシュレス決済、Wi-Fi環境整備等が計上されており高く評価する。区は新たに新庁舎整備基金を設置する等、今後の行政需要を見据えた計画的な積立てを行い、予算規模は一時的に大きく増加しているが、今後高止まりすることが見込まれる為、引続き財政健全化や財源確保に取り組む必要がある。

以下の課題、要望について実現に向けた努力を求める。私立幼稚園給食費無償化の早期実現。書かないワンストップ窓口の実現。移動のバリアフリーを推進する為、オンデマンドタクシー運行や高低差解消の為にエレベーター設置の推進。不登校支援策の更なる推進と多様な居場所の提供。区内福祉・介護職員の待遇改善と人材不足解消対策の実施。病児・病後児の送迎サービスの実現。区立保育園でのおむつのサブスク導入。

## 自由民主党議員団



### 一般会計予算及び3特別会計予算にいずれも賛成

令和5年度予算編成は、先行き不透明感が一段と高まっているものの、限られた資源を各分野に効果的かつ効率的に配分し、新たな時代への扉を開き、未来を見据えた次代につなげるための積極的予算としている。予算編成にあたっては、我が会派が要望した区立小・中学校給食費無償化、新型コロナウイルス感染症対策、区内医療機関環境整備支援、地域経済の回復と活性化への取組、北区のシティプロモーションの推進、更なる行財政改革、防災減災・国土強靱化による安全・安心で絆の強いまちづくり、ゼロカーボンシティ宣言

に基づくリサイクルや環境に配慮した整備、ファミリー層定住化のための少子化対策関連政策等の充実、地域包括ケア推進等の地域と一体となり元気で安心して活躍できるシステム整備、駅周辺開発をはじめとした本格化するまちづくりの推進、学校改築や35人学級の課題といった学習環境の更なる推進等が色濃く反映されており評価する。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の5類移行の課題や原材料価格の上昇、ウクライナ情勢の長期化等による企業業績減速の懸念など、これまでになく先行き不透明感が強まっている。このような状況の中、様々な行政課題に取組み、基本構想や基本計画の一定の整合を図り、これまでどおり基金と起債の効果的活用を図るとともに、将来世代への負担軽減を視野に特定目的基金への積立てを含め計画的な財政運営を進め、経営改革的な視点を持ち、既存施策の成果を十分に検証した上で、エビデンスに基づき創意工夫を発揮し、将来を見据えた持続可能な行財政システムへの改革を推進していく必要がある。我が会派が質疑した課題を十分に検討、そして実現し、新たなステージでの北区の更なる発展を要望する。

## 日本共産党北区議員団

### 一般会計予算及び国民健康保険事業会計予算にいずれも反対、介護保険会計予算及び後期高齢者医療会計予算にいずれも賛成

新年度予算案において、区立小・中学校の給食費完全無償化、大規模水害避難支援計画の策定及び要支援者に対する個別避難計画の作成等は住民要望の反映として評価するが、以下3点の理由から一般会計予算に反対する。1、区民の暮らしや中小業者の営業に対する支援が不十分なこと。非課税世帯や一定の範囲の納税者を対象にした物価高騰対策給付金の支給や、補聴器購入補助の実施等、暮らし応援の予算への転換を求める。2、外部化等を基軸とする行革路線に固執する姿勢。基本構想の改定と合わせ、経営改革プランそのものを再検討し、見直すことが必要である。3、住民の合意形成への努力を欠くまちづくりの進め方。大型開発を優先するのではなく、誰もが安心して住み続けられるまちづくりへの転換を求めるとともに、まちづくり協議会の公開や新たな計画に対する丁寧な住民説明等、徹底した住民合意を求める。

また、国民健康保険事業会計予算は保険料の値上げ等から反対する。

なお、以下5点要望する。1、補聴器購入助成を早期に実現すること。2、新型コロナウイルスの5類への移行ありきで公費を縮小せず、必要な対策の継続及び強化をすること。3、高齢者、低所得者等へのエアコン購入費・電気代等助成をすること。4、医療・介護・保育等のケア労働者の処遇改善をすること。5、学童クラブの定員40名を守ること。



## 立憲クラブ

### 一般会計予算及び3特別会計予算にいずれも賛成

不合理な税制改正や急速な物価高騰の中で、学校給食費完全無償化、子育て支援施策の推進、十条駅西口再開発等まちづくり施策の推進、大規模水害避難行動支援計画の実行、庁有車・コミュニティバスの電気自動車導入等を評価する。なお、以下要望する。学校給食費完全無償化の恒久化。子ども未来基金の創設。移動しやすいまちづくりの推進。自主防災組織活動マニュアル作成支援及び実践的な態勢強化。区民参加の再生可能エネルギー普及の新たな取組。東十条駅周辺のバリアフリー化の先行整備。高齢者見守り活動の充実。子ども権利条例の早期制定。多様性社会の実現、平和教育等の一層の強化。包括的性教育の推進。国民健康保険料が上昇しないよう抜本的な対策を講じるよう国や都に求めること。

## 無会派（新社会党所属）

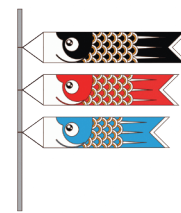
### 一般会計予算及び国民健康保険事業会計予算にいずれも反対、介護保険会計予算及び後期高齢者医療会計予算にいずれも賛成

学校給食費完全無償化をはじめ、出産・育児支援への注力は評価するが、朝鮮幼稚園への幼保無償化等の適用を国に求めない姿勢は批判する。会計年度任用職員の賞与のあり方等の是正と指定管理者制度等の抜本的な雇用条件の改善を求める。国保料の値上げに対して国や都による負担を区から要望し、それまでの間は区が区民負担軽減することを求める。

## 無会派（国民民主党所属）

### 一般会計予算及び3特別会計予算にいずれも賛成

過去最大の財源を確保し、基金への積立・起債を効果的に活用した持続可能な行政サービスの取組に感謝し、以下要望する。若者への生活や学びにおける積極的支援。公園や観光地等公衆トイレの改修。全ての人が結婚の権利を享受できるよう憲法等の法整備を国に求める事。重度心身障がい児や障がい者、その家族への介護・生活支援と施設の開設。介護報酬の更なる引上げを国に求める事等。



## 予算特別委員会委員名簿 (定数18人)

◎いながき 浩	○大沢 たかし	
石川さえだ	宇都宮 章	大畑 修
くまき貞一	近藤 光則	さがらとしこ
佐藤ありつね	すどうあきお	戸枝 大幸
永沼かつゆき	福島 宏紀	福田 光一
みつぎ慎太郎	宮島 修	山崎たい子
		渡辺かつひろ

◎委員長 ○副委員長

## 議決した議案

### 会派名等と議員数

公：公明党議員団(10) 自：自由民主党議員団(9) 共：日本共産党北区議員団(9) 立：立憲クラブ(5)  
 無(新)：無会派(新社会党所属)(1) 無(無)：無会派(無所属)(1) 無(国)：無会派(国民民主党所属)(1)  
 無(都)：無会派(都民ファーストの会所属)(1) 無(維)：無会派(日本維新の会所属)(1)

令和4年第3回臨時会												
議案名	概要	公	自	共	立	無新	無無	無国	無都	無維	議決結果	
区長提出議案												
令和4年度東京都北区一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出予算：6億5,394万8,000円の増	○	○	○	○	※1	○	○	※1	○	○	可決
令和5年第1回定例会												
議案名	概要	公	自	共	立	無新	無無	無国	無都	無維	議決結果	
区長提出議案												
東京都北区新庁舎整備基金条例	東京都北区新庁舎整備基金を設置する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区ジェイトエル条例	東京都北区ジェイトエルを設置する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区個人情報の保護に関する法律施行条例	個人情報の保護に関する法律の施行に関し必要な事項を定める	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	○	可決
東京都北区死者に関する情報の取扱い等に関する条例	個人情報の保護に関する法律が地方公共団体に適用されることに伴い、同法の保護対象の範囲外である死者に関する情報について生存する個人に関する情報と同等の保護措置を講ずる	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区情報公開・個人情報等保護制度運営審議会条例	個人情報の保護に関する法律が地方公共団体に適用されることに伴い、同法に基づく新たな審議会の組織、所掌事項等について必要な事項を定める	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区情報公開条例の一部を改正する条例	個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する情報の公開に関する法律と整合性を図るための規定の整備を行う	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	職員を派遣することができる団体に独立行政法人都市再生機構を加える	○	○	▲	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	東京都北区特別職報酬等審議会の答申等に基づき、区議会議員の期末手当の支給月数の引上げ等を行う	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	×	可決
東京都北区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	東京都北区特別職報酬等審議会の答申等に基づき、区長、副区長及び教育長の期末手当の支給月数の引上げ等を行う	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	×	可決
東京都北区監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	東京都北区特別職報酬等審議会の答申等に基づき、常勤監査委員の期末手当の支給月数の引上げ等を行う	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	×	可決
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	児童相談所業務手当の額の上限を引き上げる	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	学校医等の公務災害補償の補償基礎額の改定を行う	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区印鑑条例の一部を改正する条例	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正を踏まえ、多機能端末機による印鑑登録証明書の交付の申請等について、移動端末設備を使用して行うことができるようにする	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例	東京都北区立特別養護老人ホーム清水坂あじさい荘の大規模改修による移転に伴い、同ホームの位置及び定員を変更する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例	東京都北区立特別養護老人ホーム清水坂あじさい荘の大規模改修による移転に伴い、同施設内にある東京都北区立高齢者在宅サービスセンター清水坂あじさい荘の位置を変更する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立公園条例の一部を改正する条例	新設公園の名称及び位置を規定する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東十条小学校別棟校舎新築工事請負契約	契約相手：本不二建設株式会社 契約金額：3億4,100万円	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
第四岩淵小学校別棟校舎増築工事請負契約	契約相手：田嶋建設株式会社 東京支店 契約金額：3億9,779万3,000円	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
谷端小学校別棟校舎増築工事請負契約	契約相手：新英興業株式会社 契約金額：7億620万円	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
令和4年度東京都北区一般会計補正予算(第7号)	歳入歳出予算：67億3,144万2,000円の増 繰越明許費：9件 特別区債：1件の変更	○	○	×	○	※1	○	○	○	○	○	可決
令和4年度東京都北区国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算：6億7,492万1,000円の増	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
令和4年度東京都北区介護保険会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算：1億5,057万5,000円の減	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
令和4年度東京都北区後期高齢者医療会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算：274万円の増	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
令和5年度東京都北区一般会計予算	歳入歳出予算：1,978億5,100万円 債務負担行為：32件 特別区債：2件	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	○	可決
令和5年度東京都北区国民健康保険事業会計予算	歳入歳出予算：398億2,190万6,000円 債務負担行為：1件	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	○	可決
令和5年度東京都北区介護保険会計予算	歳入歳出予算：331億7,892万3,000円	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
令和5年度東京都北区後期高齢者医療会計予算	歳入歳出予算：98億7,812万2,000円	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区手数料条例の一部を改正する条例	マンションの管理の適正化の推進に関する法律の一部改正を踏まえ、マンション管理計画の認定の申請に係る手数料を新設するとともに、都市の低炭素化の促進に関する法律施行規則及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行規則の一部改正を踏まえ、低炭素建築物新築等計画及び建築物エネルギー消費性能向上計画の認定の申請等に関する手数料に係る規定を改める	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正を踏まえ、安全計画の策定等に係る規定等を追加等する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、懲戒に係る権限の濫用禁止の規定を削除する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正を踏まえ、放課後児童健全育成事業者による安全計画及び業務継続計画の策定等に係る規定等を追加する	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
東京都北区国民健康保険条例の一部を改正する条例	国民健康保険の保険料率の改定等を行う	○	○	×	○	※1	×	○	○	○	○	可決
議員提出議案等												
東京都北区議会個人情報の保護に関する条例	議会における個人情報の保護に関する事項を定める	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	可決
女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書	国会及び政府に対し、女性に対する差別を撤廃し、男女平等を実現するため、女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を強く求める	×	×	○	○	※1	○	○	○	○	○	否決※2
「第24号議案 令和5年度東京都北区一般会計予算」の組み替えを求める動議	長引く新型コロナウイルス感染症の影響や物価高騰により、区民生活が逼迫していることに対し、暮らしを支援する緊急対策を講じるため、財政調整基金40億円、まちづくり基金8億円を活用した予算の組み替えを求める。	×	×	○	×	※1	○	×	×	×	×	否決
議案名	概要	公	自	共	立	無新	無無	無国	無都	無維	議決結果	

議長は表決に加わりません。

○：賛成 ×：反対 ▲：退場  
 ※1：1名欠席 ※2：可否同数のため議長裁決による

## 結果の出た請願・陳情

番号	件名	結果
陳情4第31号	北区中央公園内にウッドチップ走路を作ることにする件	不採択
陳情5第1号	出生率向上に寄与する男性育児を促進するため、区立保育園における男性保育士の増員を求める件	不採択
陳情5第2号	「子どもの最善の利益」のために保育所指定管理者（民間管理運営代行）委託の見直し着手を求める件	不採択
陳情5第3号	女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書提出に関する件	不採択
陳情5第5号	安保関連3文書とそれに伴う防衛費増額方針の撤回等を求める意見書提出に関する件	不採択

不採択の理由は、いずれも願意に沿い難いため

## 北区議会個人情報保護に関する条例を制定

令和5年第1回定例会において、議員提出により「北区議会個人情報の保護に関する条例」を3月22日の本会議で可決し、制定しました。

## ○経緯・概要

区の執行機関・議会の個人情報保護については、これまで条例を制定してルールを規定していましたが、個人情報の保護に関する法律の改正により、地方公共団体も全国的な共通ルールが適用されます。

これにより、区の執行機関には、個人情報保護法の規定が直接適用されることとなりますが、個人情報保護法が国会を対象外としていることと同様に、議会は共通ルールの適用対象から除外されることとなりました。

そのため、北区議会においても引き続き、個人情報保護の適正な運用を図ることから「北区議会個人情報の保護に関する条例」を議員提出議案として議決し、制定しました。条例施行日は令和5年4月1日となります。

○条例はホームページでもご覧頂けます  
北区議会ホームページ

<https://www.city.kita.tokyo.jp/gikaijimukyoku/kuse/gikai/gicho/message.html#kozinnhogo>



## 議会DX研修会を開催しました

令和5年2月7日、北区議会では議会DX研修会を開催しました。合同会社KUコンサルティング代表の高橋邦夫氏を講師に迎え、DXの概念や議会のデジタル化などについてご講義いただきました。参加した議員は活発に質疑を行い、有意義な研修会となりました。



## インターネットで本会議の様子（録画映像）をご覧になれます

北区議会では、インターネットで本会議の様子（定例会の一般質問及び臨時会の録画映像）を配信しています。パソコンやスマートフォン等でも視聴できますので、ぜひ、ご利用ください。

（本会議終了後、1週間程度で配信予定）

※編集作業等の状況により、予定より配信が遅れる場合がございます。

## ◎北区議会議会議中継（録画映像）のアドレスとQRコード

[https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kita/WebView/rd/council\\_1.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kita/WebView/rd/council_1.html)



◎ご不明な点は、区議会事務局までお問い合わせください。  
電話番号（区議会事務局） 03-3908-9948

## 【閲覧方法】

①会議名、議員名などから検索方法をクリックします

②ご覧になりたい会議をクリックします（会議名から選ぶ場合）

③ご覧になりたい項目をクリックします

※この映像は、参考映像です。

## きたくぎかいだよりの音声版を聴くことができます

目の不自由な方向けに作成・配布している、「声のきたくぎかいだより（デージー版）」をホームページから聴くことができます。データはMP3ファイルです。

お聴きいただくには、Microsoft社が無償提供するメディアプレーヤーなどの再生ソフトが必要になります。音声データはきたくぎかいだよりの記事を音声化しています。

なお、対象のきたくぎかいだよりは、平成30年発行の、第266号以降のものになります。また、ホームページへの掲載は、準備が整い次第の公開となります。テープ版の作成・配付も行っていますので、配付を希望される方は区議会事務局までご連絡ください。

## ◎きたくぎかいだより音声版のアドレスとQRコード

<http://www.city.kita.tokyo.jp/kuse/gikai/kugi-pdf/index.html>



◎ご不明な点は、区議会事務局までお問い合わせください。  
電話番号（区議会事務局） 03-3908-9948

# 議会の動き

## 12月

- 16日 **議会情報 PR 委員会**  
・きたくぎかいだより290号について
- 20日 **議会運営委員会**  
・第3回臨時会の日程等について
- 26日 **議会運営委員会**  
・本会議の運営について
- 全員協議会**  
・議案の説明及び質疑
- 本会議**  
・議案の議決ほか
- 区民生活委員会（本会議休憩中）**  
・所管事務調査  
令和4年度東京都北区一般会計補正予算（第6号）
- 健康福祉委員会（本会議休憩中）**  
・所管事務調査  
令和4年度東京都北区一般会計補正予算（第6号）
- 企画総務委員会（本会議休憩中）**  
・議案審査  
令和4年度東京都北区一般会計補正予算（第6号）
- 議会運営委員会（本会議休憩中）**  
・本会議の運営について

## 2月

- 1日 **企画総務委員会**  
・令和5年東京都北区区政功労者表彰について
- 13日 **議会運営委員会**  
・議員提出議案「東京都北区議会個人情報保護に関する条例」の取り扱いについてほか
- 15日 **全員協議会**  
・議案の説明及び質疑
- 22日 **本会議**  
・代表質問ほか
- 24日 **本会議**  
・個人質問、議案の付託ほか
- 27日 **十条まちづくり特別委員会**  
【視察】  
・十条駅西口地区第一種市街地再開発事業について  
【委員会】  
・視察のまとめ
- 28日 **区民生活委員会**  
・所管事務調査  
東京都北区ジェイトエル条例ほか
- 文教子ども委員会**  
・請願・陳情審査  
「子どもの最善の利益」のために保育所指定管理者（民間管理運営代行）委託の見直し着手を求める陳情ほか
- ・所管事務調査  
東京都北区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例ほか

## 3月

- 1日 **健康福祉委員会**  
・所管事務調査  
東京都北区立特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例ほか
- 建設委員会**  
・請願・陳情審査  
北区中央公園内にウッドチップ走路を作ることに係る陳情
- ・所管事務調査  
東京都北区立公園条例の一部を改正する条例ほか
- 2日 **企画総務委員会**  
・請願・陳情審査  
出生率向上に寄与する男性育児を促進するため、区立保育園における男性保育士の増員を求める陳情ほか
- ・議案審査  
東京都北区新庁舎整備基金条例ほか
- 3日 **議会運営委員会**  
・議案審査  
東京都北区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ・本会議の運営について
- 本会議**  
・議案の議決
- 議会運営委員会**  
・請願・陳情審査  
東京都北区議会政務活動費の証拠書類公開に関する陳情
- ・追加予定議案の取り扱い及び全員協議会の開会について
- 6日 **予算特別委員会**  
・総括質疑、議会費
- 7日 **予算特別委員会**  
・総務費、産業経済費、公債費、諸支出金、予備費
- 8日 **都市ブランド推進特別委員会**
- 9日 **予算特別委員会**  
・福祉費、衛生費
- 10日 **予算特別委員会**  
・環境費、土木費、教育費
- 13日 **予算特別委員会**  
・一般会計歳入、各特別会計歳入歳出、補足質疑、討論、採決
- 議会運営委員会**  
・予算組み替え動議の取り扱いについて
- 14日 **新型コロナウイルス感染症対策特別委員会**  
**防災対策特別委員会**
- 15日 **区民生活委員会**  
・説明会のまとめ
- 16日 **地域開発特別委員会**
- 20日 **議会運営委員会**  
・本会議の運営についてほか
- 22日 **全員協議会**  
・追加議案の説明及び質疑
- 本会議**  
・議案の議決ほか

- 区民生活委員会（本会議休憩中）**  
・所管事務調査  
東京都北区国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 建設委員会（本会議休憩中）**  
・所管事務調査  
東京都北区手数料条例の一部を改正する条例
- 文教子ども委員会（本会議休憩中）**  
・所管事務調査  
東京都北区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例ほか
- 企画総務委員会（本会議休憩中）**  
・議案審査  
東京都北区手数料条例の一部を改正する条例ほか
- 議会運営委員会（本会議休憩中）**  
・本会議の運営について
- 議会運営委員会（本会議終了後）**  
・東京都北区議会個人情報の保護に関する条例施行規則の制定についてほか

## 次回定例会のお知らせ

次回定例会の会期は、決まり次第、北区議会のホームページ等でお知らせいたします。

### ○議会放映を J:COM 東京北（ケーブルテレビ）でぜひご覧ください

次回定例会の代表質問の様子を J:COM チャンネルで録画放映します。

放映予定日は、北区議会ホームページ等でお知らせいたします。

## 委員会トピックス

委員会の特徴的な活動をお知らせします。

### 十条まちづくり特別委員会

2月27日

○視察を行いました。

十条駅西口地区第一種市街地再開発事業について、前田建設工業株式会社東京土木支店の担当者等に案内・説明を受けながら、現地を視察しました。



きた

## くぎかいだより No.291

編集：議会情報 PR 委員会

発行：東京都北区議会

〒114-8508 北区王子本町 1-15-22

☎：03(3908)9948

FAX：03(3908)0600

区議会の活動は、北区のホームページでもご覧になれます。

北区議会

検索